

Dr.からのアドバイス
こんなとき
どうしたら…



股関節は人が歩くために非常に大切な部分です。人間は「歩く動物」であり、歩けなくなると、食欲・体力の低下も来たり、ひいては寝たきりの要因にもなります。今回は股関節の専門医にお話を伺いました。

最近股関節（太ももの付け根）のあたりが歩いたり股関節を曲げ伸ばしたりする時痛みを感じます。痛みの原因としてどのようなことが考えられますか。

A 股関節疾患としては臼蓋形成不全、変形性股関節症、リウマチ性股関節、化膿性股関節炎、股関節唇損傷、特発性大腿骨頭壊死などがあります。

変形性股関節症とは…

A 股関節の軟骨がすり減り関節が変形した状態です。関節で骨と骨がこすれるため歩いたり動かしたりするときに痛みが生じます。進行した変形性股関節症には人工股関節置換術をおすすめします。疼痛の緩和、股関節機能の回復、早期の日常生活復帰が得られ患者さんの満

足度の高い手術です。前勤務先の関西医科大学付属病院で手術を受けられた患者さんにアンケート調査を行いましたところ大変満足、まあまあ満足と答えられた割合は98%でした。当院では更生医療制度により手続きをしていただくと医療費の減額措置を受けられます。

股関節唇損傷とは…

A 股関節には関節を安定させるための線維性軟骨からできたヒダがありこれを股関節唇と呼びます。これが断裂や変性して股関節を動かすときに引っかかり痛みを生じることがあります。診断には特殊なMRIの撮影法を要します。疼痛が長く続くケースには関節鏡を用いた低侵襲手術により部分的に切除したり縫合したりして治療を行うことがあります。

特発性大腿骨頭壊死とは…

A 血流障害などによる大腿骨頭壊死により大腿骨頭がつぶれて股関節の変形を生じたりします。骨切り術や人工関節置換術を要することがあります。発病には大量の飲酒やステロイド投与と関係があります。早期の診断と治療が重要です。

臼蓋形成不全とは…

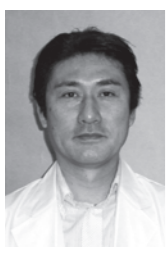
A 大腿骨と関節をつくる骨盤（臼蓋）の発達が悪い状態をいいます。男性に比べ女性の方に多く、股関節唇損傷を合併したり変形性股関節症へ移行したりする場合があります。治療には大腿骨と骨盤の接触面積増やし体重をしっかり支えられるように骨盤に骨移植を行う手術などがあります。

関節リウマチによる股関節破壊とは…

A 関節リウマチにより股関節の破壊が生じることがあります。発病早期に積極的に治療しますと関節リウマチが治ることがありますので早めの診断と治療が肝要です。



今月のドクター



加藤 充孝氏
（かとう みつたか）
岐阜市民病院 リハビリテーション科部長
整形外科 副部長

平成4年三重大学医学部卒業
股関節疾患が専門
日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定リウマチ医
日本整形外科学会認定スポーツ医